

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。  
<http://www.city.akita.akita.jp/>

# 市長●ほっぺ!! コラム

市長●佐竹敬久



左から加賀谷市議会議長、ウラジオストク市のヴォイノフスカヤ副市長、佐竹市長、ウラジオストク市のツブリツキ副市長

## 東アジアの台頭 環日本海新時代へ

八月に、姉妹都市のロシア・ウラジオストク市を加賀谷正美市議会議長とともに公式訪問しました。

ウラジオストク市とは、一九九二(平成四)年に姉妹都市の提携調印を行い、これまでおもにスポーツ文化交流や国際理解促進のための青少年相互訪問などを進めてきています。

ここ五年間ほどは、ウラジオストク市政の混乱により交流が途切れがちでしたが、五月にプシカリヨフ新市長のもと新たな体制になったことを契機として訪問要請があり、この度これに応じて行ってきました。

ウラジオストク市は人口約六十二万人のロシア日本海沿岸の拠点都市で、ソビエト連邦解体前はソ連太平洋艦隊の軍港として栄えていましたが、ロシアという新国家になってからは衰退気味という状況でした。

しかし近年は、ロシア政府主導による極東ロシアの国際交易拠点としての整備が急速に進められており、街も活気に満ち高級な日本製の新車が溢れていましたし、昨年、本市が主催した商談会の成果としての「あ



ウラジオストク市の街並み

きたこまち」もスーパーに並んでいました。特に、二〇一二年にはアジア太平洋経済会議(APEC)が開催される予定で、ウラジオストク市幹部や市議会議員からは、二十一の国・地域の経済代表が参加するこの会議を飛躍へのステップにしたいという強い意気込みが感じられました。

港湾、空港、道路、ホテル、国際会議場などのインフラ整備に、今後四年間に日本円で二兆六千億円の公

共投資がなされる計画と聞き、あらためて石油資源や鉱物、木材資源大国として台頭著しいロシアの発展に驚愕しました。資源確保を中心に世界の経済環境が激変する中、多くの資源を有するロシアやモンゴルなど東アジアの時代に入りつつある現在、わが秋田の発展もこれら東アジアとの関連の中で展望されることは間違いないありません。

本市でも、秋田港から日本海沿岸のロシアの港を経由しヨーロッパロシアまでシベリア鉄道を活用する物流システム「シーアンドレール構想」が大きな期待を集めています。

今回のウラジオストク市当局や市議会、さらには現地企業との協議などでも、国際交易拠点をめざすウラジオストクと港湾都市・秋田の利益は共通のものであるとの認識を確認でき、今後、経済交流に重点を置きたいという趣旨の提案もありました。

解決すべき多くの課題はあるものの、いよいよ環日本海新時代の幕開けを予感できるようなウラジオストク市訪問でした。

## 秋田市版ふるさと納税

# きずなでホットしていあきた寄附金



ふるさと秋田、大切にしたいですね

秋田市では「ふるさと納税制度」  
として「きずなでホットしていあきた寄附金」を7月から受け付けています。9月19日現在、14件、83万円の申し込みがありました。ありがとうございました。



## 1 ふるさと納税って？

「ふるさと納税」は、生まれ故郷などの自治体に寄附した場合、税額が控除・軽減される制度です。

秋田市では、寄附した人が寄附金の使い道を、①産業の活性化のために、②住みよい環境づくりのために、③健康と安全安心のために、④生き生きと暮らすために、⑤人と文化をはぐくむために、⑥市長が選ぶ取り組みのために、の6種類から選ぶことができます。

秋田市に5千円以上寄附・確定申告すると、その金額から5千円を差し引いた額が、個人住民税と所得税からそれぞれ控除・軽減されます。ただし、控除・軽減される額は、個人住民税所得割のおおむね1割が限度です。

## 2 寄附の方法はこちら

手続きに必要な「寄附申込書」をお送りしますので、市民相談室へご連絡ください。寄附申込書は、秋田市東京事務所、秋田銀行と北都銀行の秋田県外各支店にも置いてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。また、ホームページから直接申し込むこともできます。

<http://www.city.akita.akita.jp/>

申し込み 市民相談室 ☎(866)2039  
問い合わせ 秋田市東京事務所 ☎03(3234)6871

## 寄附してくれたかたのメッセージを紹介！



秋田で生まれ育ち、今は東京で保育士をしています。子どもたちの未来のために少しでも力になればと思い、寄附させていただきます。



洗練されすぎて、歩くより車などで素通りする街づくりの印象があります。ベンチを増やすなど、もう少し街角に滞留できる「会話に花咲く、歩き回れる環境整備」をお願いします。



もっと明るく生き活きとした秋田市（自殺のない）にしてほしい。

東地区コミセンで



## コミセンに宝くじからプレゼント！

(財)自治総合センターから、宝くじの収入をコミュニティ活動の発展に役立ててほしいと、檜山・東・南・將軍野・明徳・浜田・旭北地区の各コミュニティセンター運営委員会に、合わせて250万円の助成がありました。

各コミセンではバレーボール用具や印刷機などを購入。利用者に喜ばれています。

### ●旭川地区コミセンが来年3月末まで休館

旭川地区コミュニティセンターは、大規模改修工事のため、10月10日(金)から来年3月末まで休館します。

地域振興課 ☎(866)2036

## 鍋パーティーはいかが？ アルヴェの調理室をご利用ください



鍋物がおいしい季節になりました。今年の秋は、仲間と一緒にアルヴェの調理室で鍋料理などを作ってみませんか。アルヴェの調理室は、調理器具や食器、IHクッキングヒーターやガスオープンなど、調理設備が充実しています。準備するのは食材だけ。お気軽にご利用ください。

利用料 1時間1,000円

申し込み 利用日の1年前から10日前まで、直接、アルヴェ1階の秋田市民交流プラザ管理室へお越しください(9:00~17:00)。☎(887)5310